

この大学で自分の
やりたいことがみつかりました。



ゴティフウイン ランさん
(ベトナム)

国際言語文化学部国際日本文化学科

Q 京都ノートルダム女子大学を
選んだ理由はなんですか？

数多くの大学の中で、京都ノートルダム女子大学は幅広く知識が学べるカリキュラムだったので、迷うことなくこの大学に進学することを決めました。文化や国際関係に加え、心理学や政治に関する授業も受けられ、自分の興味にあった知識が学べます。

Q この大学のいいところは
どこですか？

奨学金制度のおかげで、授業時間以外でボランティアや通訳、日本語教師など自分の興味のある活動を行うことができます。勉強も学業以外の活動も思う存分できるので、将来の目標や本当に自分がやりたいことをみつけることができます。

実習を通して多様な経験が
できる学習環境です。



彭唯一さん
(中国)

現代人間学部生活環境学科

Q 京都ノートルダム女子大学を
選んだ理由はなんですか？

将来パン屋を経営したいと思っており、食に関することが深く学べるコースがあるこの大学を選びました。生活科学コースには食に関するカリキュラムが多く、実習を通して衣食住に関する多様な経験ができます。また、先生が学生一人ひとりの意見をきちんと聞いてくれるので、安心して勉強することができます。

Q この大学のいいところは
どこですか？

様々な授業が「女性の立場から問題を考える」という内容で、精神的に自立した女性を育てるという教育理念がとてもいいと思います。

親身に話を聞いてくれる先生たちが
いることは、何より安心です。



ミヤグマル スプダ エルデネさん
(モンゴル)

現代人間学部心理学科

Q この大学のいいところは
どこですか？

いつでも気軽に相談に乗ってもらえる先生たちがいるところです。慣れ親しんだ生活や友達から離れて新しいところに来ることは、とても勇気があることで、不安に感じることもたくさんあります。その中で親身に話を聞いてくれる先生たちがいることは、何より安心でうれしいことです。

Q 大学での勉強を
将来どのようにいかしたいですか？

大学を卒業した後は、大学院に進学して公認心理士の資格を取りたいです。大学と大学院で学んだ知識をいかせる仕事を見つけ、そしていつか大学で心理学を教えられたらいいと思っています。



留学生ならではの感性をいかして、
就職活動を頑張ってください！

区 楽童さん(中国・香港) / 国際言語文化学部 国際日本文化学科 卒業

Q どのような会社で、どのような仕事をしていますか。

テレビ番組の制作会社で働いています。仕事内容は様々で、例えば、番組企画の事前リサーチや、撮影のスケジュール作成など、番組制作の全般的なサポートをする仕事です。

Q 京都ノートルダム女子大学の就職サポートはどうでしたか。

留学生向けの就職ガイダンスや、グループディスカッション練習会、模擬面接などに参加しました。どれも大変勉強になり、就職活動の流れや留学生ならではの注意点、面接官が就活生のどこを見ているのかなど、詳しく知ることができました。また、キャリアセンターのアドバイザーの方にもお世話になり、面接に関する細かい質問や、「就職活動を続けるかどうか悩んでいる」といった悩み相談まで、いつも的確なアドバイスをいただきました。

Q 就職活動についてアドバイスはありますか。

何があっても、自分を信じることです。就職活動の中で、自分より優れていると思う人と会うことがたくさんあり、何度も挫けそうになりました。しかし、留学生ならではの感性、経験、国際視野、他文化理解力等、人それぞれの個性があると気づき、自信をもって就職活動を続けることができました。ぜひ自信を持って、自分らしさを出していきましょう！



大学のキャリアセンターは
とてもおすすめです。

ニュエン テイトウジャンさん(ベトナム) / 国際言語文化学部 国際日本文化学科 卒業

Q どのような会社で、どのような仕事をしていますか。

神戸市にあるメーカーで営業をしています。クライアントに対して、課題の発見から解決までを提案します。自社開発の商品や自社独自の手法でお客様と一緒に課題を解決していく仕事です。

Q 京都ノートルダム女子大学の就職サポートはどうでしたか。

大学のキャリアセンターの先生たちはとても優しく、丁寧に指導していただけます。またキャリアセンターでの相談や就職ガイダンスを通して就職活動の流れなどが分かるようになり、就職活動もスムーズに進められました。キャリアセンターに相談しながら、就職イベントにも参加したり、面接練習を行ったりすることで、就職活動に関する知識が得られるだけでなく様々な人に会えるので、さらに視野も広がりました。

Q 就職活動についてアドバイスはありますか。

まずしっかりと自己分析をすることです。自己分析ができていないと、自分に合う会社が見つかりません。就職活動をしていく中で、自身について気づくこともたくさんあるので、そのたびに自己分析をするのもいいと思います。そして就職活動において、留学生は日本人学生と違う点が多くあるので、留学生向けのガイダンスやイベントに積極的に参加した方がいいと思います。自分が納得のいくゴールがむかえられるように頑張ってください！

先生と学生の距離が近く、
なんでも相談しやすいです。



プトリダリアンティさん
(インドネシア)

国際言語文化学部 英語文学科 卒業

Q 京都ノートルダム女子大学の
大学院に進学しようと思った理由はなんですか。

私は京都ノートルダム女子大学の卒業生です。学部のゼミの先生が研究したい分野に詳しく、同じ先生の指導のもとで、卒業論文の研究を大学院で続けたいと思ったので、京都ノートルダム女子大学の大学院に進学しました。

Q この大学院のいいところはどこですか。

少人数の大学院で、先生と相談しやすい環境なので、じっくり研究について話し合うことができます。また、大学院生も授業料減免制度が適用されるので、安心して研究を続けることができます。別館にある専攻ごとの大学院生スタディールームはとても静かで、集中してself-studyができるのもいいところだと思います。

京都ノートルダム女子大学大学院
人間文化研究科応用英語専攻に進学